

「健康」イクボス・ケアボス宣言 ～健康市役所の実現を目指して～

1 宣言の目的

西東京市ではこれまで、「健康」応援都市の実現をあらゆる施策の基軸として、心や身体健康とともに、地域やまち全体の健康を達成するための戦略的な市政運営を進めてきました。その中において大切なことは、それを支える職員一人ひとりの支援や職場環境の整備です。健康な職場環境を目指す健康市役所の実現を目指して、市のトップである市長が「健康」イクボス・ケアボスを宣言しました。

2 「健康」イクボス・ケアボス宣言

西東京市における「健康」イクボス・ケアボスとは、以下に掲げる役割を担う上司のことを指します。

- (1) 健康市役所を目指す取り組みや成果を、市民へ、そして社会全体へ広げられるよう努める。
- (2) 子育てや介護に携わる職員を応援し、職員のワークライフバランスを実現する。
- (3) いつでも職員の相談に応じ、職員の心の健康の保持・増進を図る。
- (4) 職場環境を良好にし、ハラスメントを防止する。

3 宣言日

平成 29 年 5 月 16 日（火）に市長の宣言が行われ、当日は全国で「イクボス」の普及啓発を行っている NPO 法人ファザーリング・ジャパン代表理事の安藤哲也氏が立会人を務めました。また、市長の「健康」イクボス・ケアボス宣言後、安藤氏を講師として、全管理職を対象に「健康」イクボス・ケアボスの理解を深めるための研修を実施しました。

【問い合わせ先】 職員課（TEL：042-460-9813）

資料のポイント

本市における「イクボス」とは

本市における「イクボス」とは、職員の子育てや介護を応援する上司の意味のほか、「健康」応援都市の実現を目指していくまちとして、①職員の心や身体の「健康」、②地域やまち全体の「健康」をそれぞれ実現していく上司の意味を含めた「健康」イクボス・ケアボスです。

「健康」イクボス・ケアボスを宣言する上司とは

「健康」イクボス・ケアボス宣言は、健康市役所を目指す取り組みや成果を、市民へ、そして社会全体へ広げるとともに、職員一人ひとりのワークライフバランスの実現と心の健康の保持・増進を図り、ハラスメントのない職場環境をつくる上司を目指すことが目的です。

上司は、「健康」イクボス・ケアボスを宣言することにより、既存の「西東京市職員心の健康づくり対策」「西東京市特定事業主行動計画」をあらためて認識し、また、宣言文に基づいた取り組みをこれまで以上に推進する役割を担います。

